



東谷山通信



鹿児島市立東谷山小学校 令和5年4月28日発行 男子461人 女子389人 計850人
〒891-0112鹿児島市魚見町124-1<Tel>099-268-5141<Fax>268-5142<Mail>s61-hitani@keinet.com

令和5年度学校経営グランドデザイン

鹿児島市立東谷山小学校

【 学校教育目標 】

たくましく 心豊かで 自ら学ぶ
東谷山の子の育成

キャッチフレーズ

笑顔があふれ 会話のはずむ 楽しい
東谷山小学校

- 人権尊重の精神
- 児童や保護者、地域の実態や願い等
- 地域や学校の伝統と歴史の創造的継承・発展

開校時の教育指標

「からだは強く 心ゆたかに 深く考え」

経営の基調・基本方針

- 公教育の理念
- 諸法規、県・市教育行政の重点
- 鹿児島市教育振興基本計画
- 社会に開かれた教育課程
- 教育の動向、将来の展望

【 めざす学校像 】

- 生き生きと活動し、活力ある学校
- 自分や友達の「よさ」を大切に、協力し合う学校
- 環境が整った美しい学校
- 安全・安心で社会に開かれた学校

【 めざす子ども像 】

- 未来の子 強くたくましい子
- 豊かな子 明るく思いやりのある子
- 英知の子 進んで学びよく考える子

【 めざす教師像 】

- 教育公務員としての使命感をもち信頼される教師
- 絶えず学び続ける教師
- 健康で明るくいつも児童と共に歩む教師
- 人権意識を高め、児童の「よさ」を見付け伸ばす教師

【 経営の重点 】

信頼され、責任を果たす、開かれた学校づくり
自分のもっている力を十分に発揮し、お互いの「よさ」を認め、高め合う児童の育成

【 教育活動の取組の重点 】

取組1[確かな学力を育む]

- ☆ 特色を生かした教育活動の創造
- ☆ 「知識・技能」の確かな定着(準1段階以上を目指す)
- ☆ 「思考力・判断力・表現力等」の育成
- ☆ 「学びに向かう力・人間性等」の涵養
- 「主体的で対話的な深い学び」への授業改善
- 「全学級で取り組む『学習のしつけ』の指導の徹底、
- 「東谷山小授業スタンダード」による授業づくり
- 各種学力調査の結果及び改善策の検討・実施
- 学力向上委員会の計画的運営と「スタディーチャレンジ」の充実
- 特別支援教育の充実「組織的な支援体制の推進」
- 家庭学習の質的充実と見届け
- タブレット活用の日常化(GIGAスクール環境の推進)
- 地域の自然・文化、学習支援ボランティアの有効活用

取組2[豊かな感性と望ましい人間関係を育む]

- ☆ 人権教育・道徳教育・主権者教育の充実(規範意識や人権意識、自ら考え判断し行動する主体としての基本的な資質の伸長)
- ☆ 「よさ」を認め合う積極的な生徒指導の推進
- ☆ いじめ解消100%。不登校の予防と解消
- ☆ 年間読書冊数 低100冊, 中80冊, 高70冊
- 校内人権週間(年3回)の充実
- 「考え、議論する道徳の授業」の推進
- 一校一改善「5あ活動を5あ自慢に」の推進
- お互いのよさを認め合う「きらり活動」の推進
- 命の教育と「いじめについて考える日」の充実
- 教育相談の充実(専門職、SC、SSWとの連携、ケース会議、モニタリング)

取組3[安全・安心で、健やかな体を育む]

- ☆ 交通事故・アレルギー疾患事故「0」
- ☆ 感染症予防対策、校内事故防止の徹底
- ☆ 疾病治療の推進、う歯治療率8割達成
- ☆ 体力の向上、生活リズムの確立
- ☆ 花と緑が美しく整備された安全な環境
- PTA・地域の見守り活動との連携及びスクールゾーン委員会の充実の充実
- アレルギー疾患対応の徹底、全職員の共通理解
- 安全点検、校区危険箇所点検、下校指導の徹底
- 「学校の新しい生活様式」の適時推進
- 体育科の授業・一校一運動の充実
- 運動量の確保、「ヒガタニサスケ」
- 基本的な生活習慣の確立(眼育の推進)
- 徒歩登校「歩育500m」の推進
- 緑化活動の推進「一人一鉢栽培」

取組4[開かれた学校づくりに取り組む]

- ☆ 保護者・地域と協働する開かれた学校づくり
- PTA、ヒガタニピース、校区コミュニティ、学校支援ボランティアコーディネーターとの連携の強化
- 学校評価及び学校運営協議会による意見を基にした
- 小中連携研修会及び相互参観の充実
- ※ 共通実践事項の推進
- 保・幼との連絡会・交流の充実
- 各種関係機関との連携・情報共有

【教育活動の取組の重点を支えるために】

【学び続ける教師】

- 校内研修(テーマ研修)の研究・実践の推進
- 人権教育研修(年3回)の充実、人権意識の高揚
- 諸学力検査の分析による授業改善
- ICTを活用した指導力の向上

【信頼される教師・学校における働き方改革の推進】

- 「信頼される学校づくり推進委員会」校内研修の充実
- 衛生委員会の充実、業務改善の推進
- 1action「業務改善チャレンジ8」の推進
- 超過勤務「月45時間・年360時間以内」

研究テーマ 「効果的なICT活用を通じた授業改善Ⅱ」

【家庭における共通実践事項】

- 1 家庭学習の習慣化… 家庭学習時間:低30分, 中50分, 高年70分, (雑音の抑え込み)
- 2 望ましい生活リズムの確立… 早寝・早起き・朝ごはん, 眠育:就寝時間 低9:00, 中9:30, 高10:00
徒歩登校「歩育500m」, ケータイ等9時オフ, う歯治療, ヘルメット着用100%
- 3 家族や社会の一員としての自覚… 5あ活動, 親子読書, 一家庭一家訓, 家族団らん, 地域行事への参加

「家庭における共通実践事項」については、各御家庭での取組をお願いいたします。

春の花々が咲き誇る中、新年度が始まりました。

令和5年度は、16名の転入職員、24名の転入児童、そして、162名の元気な新一年生を迎え、職員数57名、昨年度より33名増の全児童数850名でスタートしました。

本年度もキャッチフレーズは、「笑顔があふれ、会話のはずむ、楽しい東谷山小学校」です。すべての子供たちが、この1年を笑顔で友達と楽しく生活することを目指していきます。

左の表は、今年度の学校経営グランドデザインです。学校教育目標は「たくましく 心豊かで 自ら学ぶ東谷山の子の育成」です。この実現のために、経営の重点を「信頼され、責任を果たす、開かれた学校づくり、及び、自分のもっている力を十分に発揮し、その『よさ』や頑張りをお互いに認め合い、高め合う児童の育成」と設定しました。そして具体的な教育活動の重点として4つの取組を推進していきます。取組の中で本年度や本校の特色は以下のとおりです。

- 1 確かな学力を育む
 - 「東谷山小授業のスタンダード」による共通化した授業改善
 - タブレット活用の推進
- 2 豊かな感性と望ましい人間関係を育む
 - 人権教育の充実
 - いじめについて考える日
 - お互いの「よさ」を認め合う「きらり活動」の推進
 - 「5あ活動を5あ自慢に！」
- 3 安全・安心で、健やかな体を育む
 - 「学校の新しい生活様式」の継続
 - 「ヒガタニサスケ」
 - 基本的な生活習慣の確立「眠育」
 - 徒歩登校「歩育500m」
 - むし歯治療率80%以上

本年度も、東谷山小職員ワンチームとなって、子供たち一人一人に、知・徳・体のバランスの取れた教育を推進し、「生きる力」が身に付くように鋭意努力して参りますので保護者や地域の皆様方の御理解・御協力を何卒よろしく願います。

連休中も生活リズムの維持をお願いします。